媒体名	読売新聞【千葉版】	版／面	13 版／32 面【地域】	掲載日	2016 年 2 月 23 日（火）

シーボルト直筆書簡を展示

神田外語大図書館　大学教員が発見

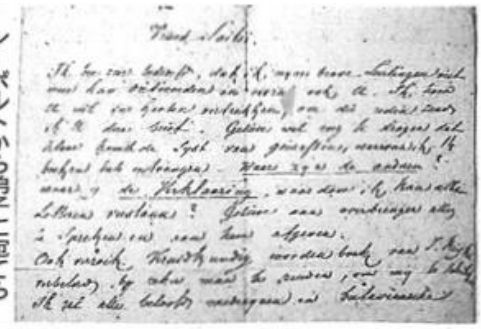
日本の動植物などを欧州に紹介したドイツ人博物学者・シーボルト（1796～1866年）が、弟子に宛てた直筆の書簡が見つかり、神田外語大（千葉市美浜区）の図書館で展示されている。シーボルトと弟子の交流や、国外追放前の動向が分かる興味深い資料だ。

書簡はシーボルトが1828年、弟子の「サイチ（賀来佐之）」宛てにオランダ語でしたためたもので、「どうか努めて（日本植物）目録を完成させるようにしてください」と促すとともに、「これまで大変お世話になり、誠にありがたく感謝いたします」などと礼も述べている。

書簡は2014年12月、幕末から明治初期に刊行・筆写された洋学書を所蔵している同大の洋学文庫で、町田明広専任講師（日本近現代史）が「日本植物目録」に挟まれているのを「発見」した。「シーボルト」と読める署名を見つけたことなどから、外部の専門家3人に調査を依頼。使われている紙などから当時のシーボルトの直筆書簡と判明したという。

シーボルトの書簡は国内で他に5通見つかっているが、国外追放前のものは2通目。町田専任講師は「シーボルトが日本学のパイオニアになろうとした強い意志を感じさせる貴重な資料だ」と話す。

書簡は、日本植物目録とともに同大図書館で26日まで展示している（午前10時～午後4時）。入場無料。



シーボルトから弟子に宛てられた書簡（神田外語大提供）



シーボルト直筆の書簡と、書簡を見つけた町田専任講師